

一般社団法人日本呼吸療法医学会
2019年度（第42期）臨時理事会 議事録

日 時：2020年8月25日（火）15：00～16：00

場 所：WEB会議形式での開催

出席者：藤野裕士（理事長）、今中秀光、落合亮一、竹田晋浩、西田 修、布宮 伸、
志馬伸朗、神津 玲、陳 和夫、茂呂悦子、山本信章（各理事）
川前金幸、橋本 悟（監事）

欠席者：尾崎孝平、大塚将秀（理事）

[敬称略]

陪 席：小笠原聡（事務局）

【開 会】（藤野理事長）

- ・理事会開催に必要な理事の過半数の出席があることが報告され開会が宣言された。

I. 審議事項

1. 第42回学術集会の開催形式について（藤野理事長・志馬会長）

- ・志馬会長より、以下4つの開催方式選択肢と、主要な見積もりが提示された。
 - 1) 集合型+WEB配信：現地開催+当日撮影したものを後日配信
 - ▲500名参加の場合、810万円程度の赤字
 - ▲1,000名参加の場合、166万円程度の赤字
 - 2) WEB配信-オンデマンド方式：予め演題を撮影したものを配信する
 - ▲ランチョンや機器展示の返金で、さらに-4,800万円
 - 3) WEB配信-ライブ方式：座長と演者だけ会議室等に参集して当日配信する
 - ▲ランチョンの一部と機器展示の返金、ライブ配信の経費でさらに-5,000万円
 - 4) 中止の場合の見積：
 - ▲すでに発生した運営事務経費の支払いで、780万円程度の赤字
- ・まずWEB配信方法について、ライブ配信はさらなる経費がかかるため、撮影した動画を後日一定期間配信するオンデマンド方式が妥当との見解が示された。よって、1の見積もりはオンデマンド方式で作成された。
- ・また、現地開催をしない2と3のケースでは、ランチョンや機器展示にかかる多額の返金が見込まれ、現地開催をすることが赤字額を減少できる策であるとの見解が示された。
- ・集合型でWEB配信を行う1の場合、500名程度の参加ではほぼ中止と同等の赤字となり、一方1,000名程度の参加があれば、赤字額は166万円程度となることが示された。
- ・審議の結果、1の集合型+WEB配信（オンデマンド方式）での開催を理事会として決定した。
- ・少しでも当日現地での参加者数を増やすべく、参加費については志馬会長に再検討をお願いすることとした。